



ママラボ シネマ

～らくさいから未来へ 私たちはここで生きる～



最初の一步は誰でも勇気が必要。

そんな私に世界からのギフトかのように

私たちの背中を押してくれる映画が生まれた。

このギフトから最初の一步を

一緒に踏み出してくれる仲間と出会いたいという思いから

この上映会を開催いたします。



初回(4月)上映

人生は美しい! 輝かしい! デイヴィッドは笑顔で出会った全ての人を祝福する天性のピアニスト

『デイヴィッドとギリアン 響きあうふたり』



映画『シャイン』のモデルの愉快なリアルライブが今、明らかに!

伝説的なピアニストでアカデミー賞受賞作『シャイン』のモデルとなったデイヴィッド・ヘルフゴットは、小さい頃から厳格な父からピアニストになるべく英才教育を受け、神童と言われる天才的ピアニストだった。10代で数々のコンクールで入賞し、神童と讃えられる存在となっていた。世界屈指の音楽大学、英国王立音楽大学に特待生として進学し、音楽の殿堂ロイヤル・アルバート・ホールではチケットを完売させる。そのコンサートでは、ラフマニノフの「ピアノ協奏曲第3番」を演奏し、大成功を収める。しかし、直後に精神病に陥り、11年もの歳月をピアノに触れることなく陰鬱な人生を神経科病院で過ごす。その後、不安定な精神を抱えながらも、ワインバーのピアニストとして働き、社会復帰への道を歩み始めていた。

ギリアンへの突然のプロポーズ。響きあうように2人は歩み始める。

そんな彼に突然人生の大きな転機が訪れた。その後、妻となるギリアンとの出会いだ。出会った翌日にプロポーズされたギリアンは、唐突な出来事に戸惑いながらも、情熱的で人懐こいデイヴィッドにだんだんと惹かれていき、深く愛するようになる。少年のようにはしゃぎ、ユーモアに溢れ、誰でも握手しキスをしてしまいがちながらも折人生哲学を語る風変わりであららしいデイヴィッドを愛さずにはいらなかったのだ。愛妻ギリアンの助けを得て、デイヴィッドはコンサートへのカムバックを成功させていく。ドイツ、シュトゥットガルト交響楽団のヨーロッパ・コンサートツアーで彼は、感情溢れる情熱的な演奏を披露し、観客を感動の渦に包み込んだ。映画『デイヴィッドとギリアン 響きあうふたり』は、そんな天性のピアニスト、デイヴィッドと彼を深く理解し、愛して寄り添う妻ギリアンとの間の深い愛についての映画である。

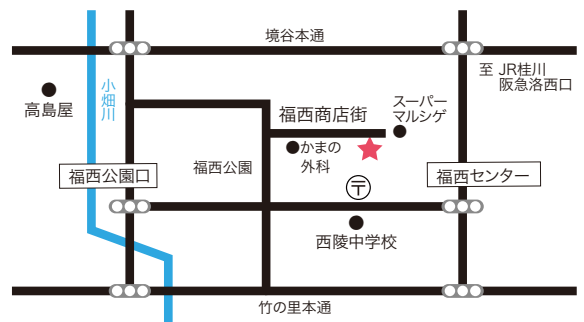
事前予約可能 予約メールか、メッセージにて 【問い合わせ先】075 201 3025 (サカジリ)

毎月第3火曜日 開演10:15より(開場10:00)

住所: スタジオK+ 福西商店街内(京都市西京区大枝北福西3丁目2-20)
料金: 1,500円(シェア会お茶菓子付き) / 小学生、中学生500円 / 幼児無料

日時を変更する場合がございますので
必ずSNSでご確認ください。

定員20名になり次第締め切らせて頂く場合がございます。ご了承下さいませ。



主催: (株)アグティ 運営: ママLabo

コロナ対策にご協力下さい

【会場内での感染予防対策】①消毒の徹底②換気の徹底③座席間の空間の確保④弊社スタッフとの接触防止【弊社スタッフの感染予防対策】①出勤前の検温・確認②体調不良時の出勤停止③会場入室時の手指の消毒の徹底④1時間おき、または1クールごとの手指の消毒の徹底⑤マスク着用及び咳エチケットの励行 【お客様へのお願い】①ウイルス感染の可能性のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。②ご来場時のマスク着用及び咳エチケットの励行にご協力をお願いいたします。③会場入室時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。

感染予防のためには、正しい知識とその実践がとても大切です。当イベント会場では、感染予防のための役立つ情報のご提供や、地域の皆様様々な取り組みのご紹介などを行っております。実際に、当イベント会場のご利用者様から多くの感謝の声もいただいております。これからも、当イベント会場は地域の皆様の健康を支える場としてご利用いただけますよう精一杯努力してまいります。

4月以降の上映予定作品 ※上映作品は変更される場合もございます。事前にSNSにてご確認ください。

5月



最後の楽園コスタリカ ～オサ半島の守り人～



乱開発で一時は激減した森林を復活させた「守り人」たち

そんなコスタリカの南西に、地上で最も生態系が豊かな場所、オサ半島がある。まさに地球上の至宝であるこの豊かな自然も、無計画な伐採や採掘で消滅する危機があった。一時期、コスタリカでは森林面積が約2割まで激減。しかし、「守り人」たちの活躍で、半島の森では今もジャガーが歩き、コンゴウインコが羽ばたき、岸边にはザトウクジラの姿も見られる。これは半島保護に人生を捧げた人々の物語で、「コスタリカ国立公園の父」と讃えられるアルバロ・ウガルデやエコロッジのオーナー等が登場する。気候変動への対策が急がれる今、オサ半島の成功は世界が学べるモデルを示している。

6月



マヤ ～天の心、地の心～



『マヤー 天の心、地の心』は、現代マヤ人が暮らすメキシコ南部とグアテマラの6人の若いマヤ人の伝統的で儀式的な日々と日常生活を取材し、グローバリゼーションに翻弄され、マヤの文化や環境破壊が進行するなか、それぞれがこの危機にどう立ち向かっているのかを浮き彫りにしていく。

これらの出演者たちの証言は、自然の繊細美とマヤの創世神話「ポボル・ウフ」を描いた映像に織り交ぜられ、古代マヤと現代マヤを、時空を超えてつないでいく。森の奥深くにひっそりと佇むかつてのマヤ文明の偉大な遺跡群は、果たしてこれから我々自身に起こりうることの前兆なのだろうか。すべてが関連し、相互に繋がっている彼らの宇宙観は、私たち人類全体に、21世紀人類が抱える問題へのオルタナティブなアプローチを示唆している。

7月



simplife



simplifeは、「身の丈の暮らし」をテーマにしたロードムービー。手づくりの家でシンプルに暮らす人たちの物語。

このムービーはタイニーハウスの技術的なサンプル集ではなく、そこに暮らす人たちの想いにフォーカスして制作しています。出会った人たちは暮らしをより豊かに楽しくするアイデアを持っていて、自分らしくユニークな方法で人生の主人公になっていました。【タイニーハウスって？】タイニーハウスとは「小さな家」の総称で、ツリーハウスやハウスポート、もちろん地面に基礎のあるものやトレーラーの上に乗っているものも全て含まれます。2000年にJayShaferがトレーラーの上に自作したタイニーハウスがメディアで注目され、その「量より質」の精神と共にタイニーハウス・ムーブメントとして広がり、自分とモノ・お金・環境とのつながりを見直す人たちのライフスタイルとして定着しつつあります。

8月



バベルの学校



アイルランド、セネガル、ブラジル、モロッコ、中国…。世界中から11歳から15歳の子どもたちがフランスにやって来た。これから1年間、パリ市内にある中学校の同じ適応クラスで一緒に過ごすことになる。24名の生徒、20の国籍…。この世界の縮図のような多文化学級で、フランスで新生活を始めたばかりの十代の彼らが見せてくれる無邪気さ、熱意、そして悩み。果たして宗教の違いや国籍の違いを乗り越えて友情を育むことは出来るのだろうか。そんな先入観をいい意味で裏切り、私たちに未来への希望を見せてくれる作品。

文部科学省特別選定 社会教育(教養) 青年向き 文部科学省選定 社会教育(教養) 成人向き (2015年1月15日選定)

9月



リベリアの白い血



リベリア共和国のゴム農園で働くシスコは過酷な労働の中で家族を養っていた。

仲間たちと共に労働環境の改善に立ち上がるが、状況は変わらない。そんな時シスコは従兄弟のマーヴィンからニューヨークでの生活のことを聞き、より良い生活のために愛する家族の元を離れ、自由の国アメリカへ単身で渡ることを決意する。NYのリベリア人コミュニティに身を置き、タクシードライバーとして働き出したシスコ。

移民の現実を目の当たりにしながらも、都会の喧噪や多種多様な人々が住むこの地に少しずつ順応していく。

しかし、元兵士のジェイコブとの予期せぬ再会により、リベリアでの忌々しい過去がシスコに蘇ってくるのだった…。

10月以降の作品はおってお知らせいたします。